

清正公堂縁起

通称「長者町の清正公様」と呼ばれる清正公堂は、開運の守護神(勝負の神様)としてご利益があり、熊本の発星山本妙寺より榮玉山常清寺第十世住職として迎えられた不染院日亮上人(文化九年(一八一三年)・一一・二二遷化)が、長者町の境内に開堂供養したものであります。

清正公堂に奉安された清正公大尊祇は、開運の守護神として靈験まことに顕著であり、江戸時代より広く庶民大衆に崇敬されてまいりました。戦災により常清寺は南区清水ヶ丘に移転しましたが、境内に安置してありました清正公堂の別院を、当地長者町九丁目の吉田新田埋立地・初代吉田勘兵衛住宅跡に建立し、地域の発展と充実に寄与するものとしたのであります。毎年、五月四日、五日に行われる五月大祭には、ご運強かった清正公にあやかっって人生の苦悩に打ち勝ち幸運に恵まれますよう「しょうぶ入り御勝守」が授与されます。これは「勝負に勝つ」という意味のお守りで、清正公信仰のみなもととして遠近から多数の参詣祈願者が訪れております。

行事

- 一、清正公五月大祭 五月四日、五日しょうぶ入り御勝守授与
- 二、清正公正当会 六月二十四日午前十一時
- 三、信行会 毎月二十四日午前十一時

吉田興産株式会社

作品番号：46601022

作品タイトル：吉田新田 清正公堂分院

作家：

キャプション：

コレクション：OPO

ソース：

撮影地：神奈川県 横浜市 中区

撮影年月日：2018/3/17

学術名：

クレジット表記：(c)OPO / Artefactory

モデルリリース：なし

プロパティリリース：なし

ピクセル数：5110px × 3405px

印刷サイズ：43.3cm × 28.8cm

データサイズ：10.1MByte

ファイル形式：JPEG